

居住
人数

6人

延床
面積

41.21坪

建築本体価格(税込)

約 2,980万円

※想定値

飯田市／H邸

仮設工事費	50万円
基礎工事費	200万円
木工事費	1,050万円
板金屋根工事費	145万円
外装工事費	180万円
左官タイル工事費	40万円
銅製建具工事費	195万円
木製建具工事費	140万円
内装仕上げ工事費	200万円
住宅設備工事費	200万円
電気給排水設備工事費	280万円
ほか工事費	200万円
ほか諸経費	100万円

Total 2,980万円(税込)

※オプション・付帯工事費は別途

家族みんなが伸び伸びと暮らす
木の息づかいを感じる住まい

漆喰の塗り壁に、腰壁と床の無垢材が調和。
リビングの天井は「子どもたちが伸び伸びと
育つように」と、通常より高めに設定し、キッ
チンと空間を分ける。キッチンバックの収納
は三枚扉で目隠しでき、奥さまのお気に入り



1.カウンターを造作した学習スペースは、階段入口横のスペースを有効利用 2.キッチンにはタカスタンダードのシステムキッチン。コンロの前のみ壁を設け、油跳ねを防ぐ。収納は調理家電や器具、食器などもすべて収まる大容量 3.キッチンから浴室を見る。通路はパントリーを兼ね、スペースをムダなく活用。パントリー右手には勝手口が。「サッカー帰りの長男が直接浴室に行けるので重宝しています」

造作家具を取り入れつつ コストもデザインも 使用感も満点

家のイメージは、「外観はクール、入ってみると温かい。ひと言で表すとそんな感じ」と奥さま。H邸のリビングは、無垢床に板張りの天井、漆喰の塗り壁。キッチンとリビングを分ける下がり壁のアーチが、より一層の温かみを加えている。竣工時よりも赤味が増した床や天井、腰壁は、「月日の変化が感じられてお気に入り」と笑顔を見せる。

「収納は広くて片付けやすく、動線

も間取りも使い勝手が良好です」と感想を教えてください。ご家族は入居して3年目。ご主人の弟さんや友人たちがハングで家を建てたことをきっかけに、同社へ依頼を決めた。「キッチンを隠せちゃう収納を取り入れたかった。子ども

の成長を考えると木の家の魅力的でしたし、何よりもみんなの話の中に登場する山田さんのセンスや人柄の良さを信頼できると感じました」。

実際に依頼してみると、「こちらからの提案をほとんど取り入れてくれて、特に妥協したことはありません」。予算についても、「キッチンの収納は造

作するから、注文しないで」「収納棚は僕がつくるから」といった山田さんの提案を取り入れ、結果的に予算内に収まったという印象だと話す。

奥さまお気に入りのキッチンは、パントリー、ランドリースペース、浴室が横一列に配置され、「キッチンで作業をしながら入浴中の子どもたちの様子も分かります。パントリーもこれ以上広がったら余分なものを置いてしまいそう。ジャストサイズという感じ」と満足気。「我が家では、家に何かあったら山田さんの名前が真っ先にあがるんです」と、今でもその信頼関係は健在だ。



建具の横のラインと腰壁の高さを合わせてスッキリとした印象に。壁掛けのテレビは床座スタイルで見やすいように角度を調整

「私たち、コレで成功しました！」

#01 造作建具と造作家具で 外注費を削ってコストダウン

木製建具や収納棚、TVカウンターなどは、ほぼ社による造作でコスト削減に。「おまかせでしたがすべて期待を上回る仕上がり！家の雰囲気にとりだし、使い勝手の良さも素晴らしい、いろんな方に見てほしいです」

#02 最初のプランはMAXで提案 不要なスペースを省略

「最初はパントリーが欲しい、サンルームが欲しい、キッチン後ろの収納が欲しいといった感じで欲しいモノをすべて盛り込んでいただきました」その図面を見て、実際に使うかどうかを吟味して不要なスペースを削っていった。

#03 カーテンは自分でチョイス 目隠しは手ごろなアイテムで

コストダウンを唯一意識したのがカーテン。「山田さんから自分で手配した方がコストを抑えられるとアドバイスがあり、探寸してネットで購入。目隠し用の布も洗濯がしやすいよう、リズナブルなものを選びました」。

Owner Profile

飯田市／Hさんご家族

祖父が建てた奥さまのご実家を、2022年に建て替え。ご夫妻と保育園から高校生までのお子さん4人の6人家族。長女が吹奏楽、次女がバレーボール、長男と三女はサッカーに打ち込んでいる。祖父母の代から長年住んでいる土地には、小さい頃から奥さまを知っている人も多く、近隣の人に見守られながら暮らしている。



オリジナルの収納や家具をはじめ、ハンズさんの発想は予想&期待以上!!

Housing Data
「木の経年変化を楽しむ家」

家族構成／夫、妻、長女、次女、長男、三女
 施主／30代・会社員
 竣工／2022年10月
 構造・工法／木造軸組工法
 工期／約6カ月

【構造材】
 柱／ヒノキ 梁／米松 土台／ヒノキ

【基礎】
 ベタ基礎

【開口部】
 樹脂サッシ Low-E 樹脂スペーサー（YKKAP）

【暖房の種類】
 エアコン3台、石油ストーブ1台

【断熱材】
 屋根／防湿フィルム付14K155
 アクリアマット 同等品 155mm
 壁／高性能16K-105アクリアウル 105mm
 基礎／カネライト フォームスーパーE-III 立上50mm
 底盤50mm

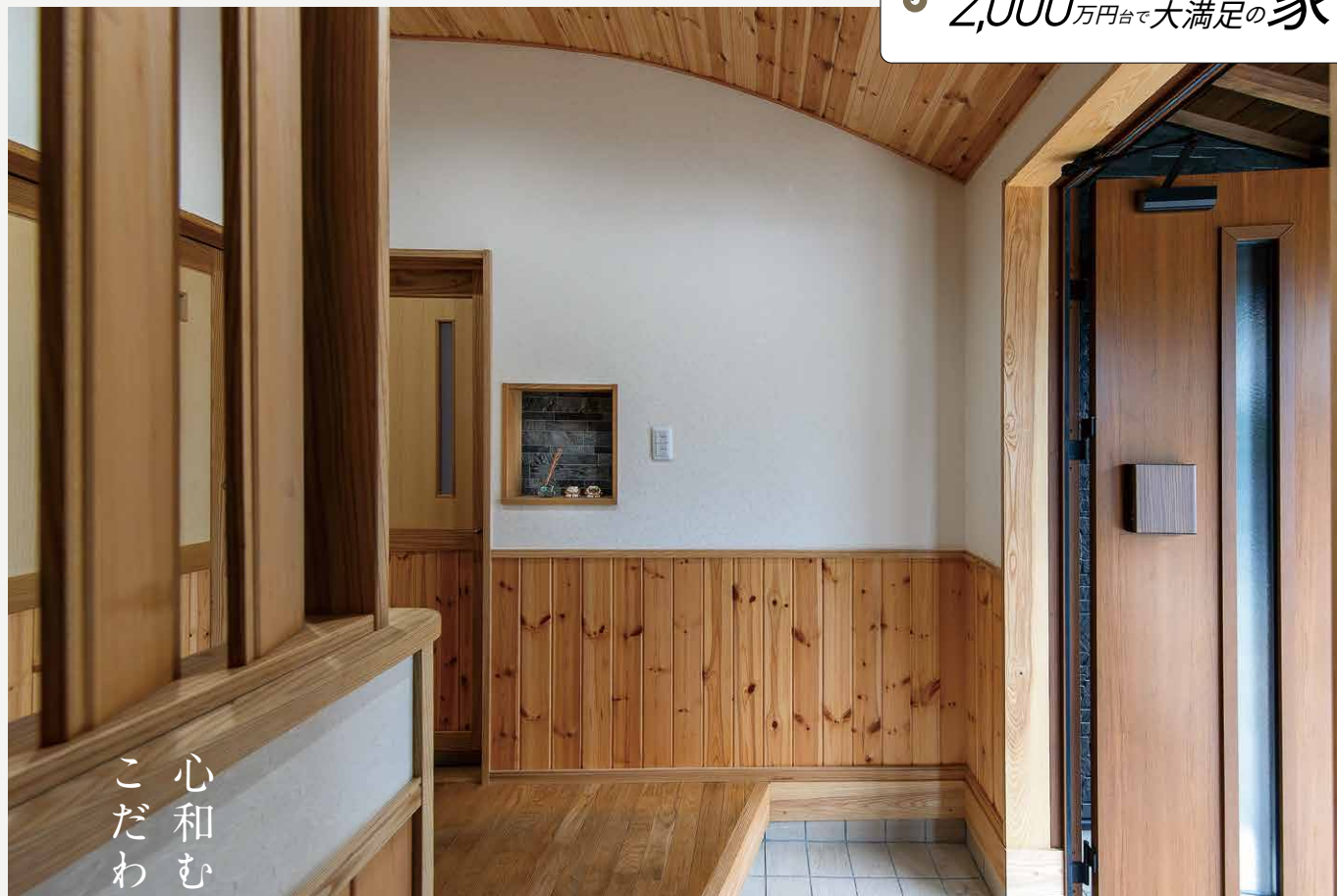
【外部仕上げ】
 屋根／CERA-FLATII 防災瓦
 外壁／窯業系サイディング

【内部仕上げ】
 1F 床／無垢フロア
 天井／パイン羽目板、一部スギ板張り
 壁／パイン羽目板、漆喰、クロス
 2F 床／無垢フロア
 天井／パイン羽目板、クロス
 壁／パイン羽目板、クロス

【備考】
 無垢材にこだわり(床材、天井材、窓枠、巾木、廻り縁、腰見切り材、建具、ダイニング家具、各種オリジナル造作など。自社オリジナル制作品も多数)

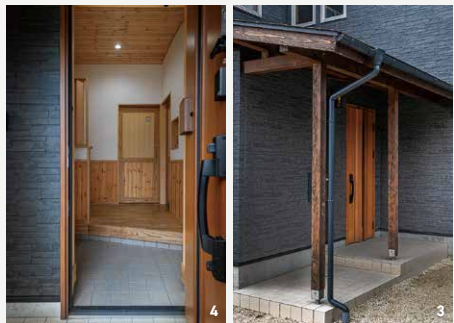


1.長男が選んだカラフルなクロスが印象的な2階トイレと洗面スペース 2.吹き抜けの階段手すりに設けた開口がリビングからの暖気を2階へ。左奥は寝室、その手前はサンルームへ続く 3.アクセントクロスが穏やかな雰囲気を生む2階寝室。右手にはWICがあり、内側は調湿効果を考えてスギ板張りに 4.花粉症対策として希望した、室内干しに使う2階のサンルーム。左奥にはカウンターがあり、洗濯物を畳んだり、物を置いたり大活躍



心と木の温もりに映える
 こだわりクロスがアクセント

ゆるやかなカーブを描く天井が奥行きを創出する玄関。白い壁に彩りを添えるニッチのクロスがポイント。ホールの腰壁の上には、目隠し用のルーバーを設えた



1.玄関横には大容量のシューズクロークと、帰宅後すぐに手洗いができる洗面スペースを配置 2.ブラックを基調としたスタイリッシュな外観 3.黒い壁に木の柱と破風が趣きを添える 4.玄関ポーチから正面を見る。腰壁の笠木や柱は角を無くし、安全面にも配慮した



Builder Message

「私が考える、家づくりのコスト」



「家を作る中で予算はもちろん意識していますが、必要以上にコストを下げようと思っているわけではありません。家具や建具を造作することが、結果的に外注費を削り、コストダウンにつながりますが、私としても家の雰囲気に合わせてアイテムを置かせてもらえることは、とても嬉しいことです。そして、家を建てた後も、「ちょうどいいサイズの家具が欲しいから、山田さんに連絡してみよう」と、気軽に相談してもらえるような信頼関係をお施主さんと築けたら最高だと思っています」。

有限会社ハンズ
 代表取締役
 山田浩さん

下伊那郡松川町出身。一般企業に勤務後、30歳で一念発起。以前から関心のあった建築業界への転職を決め、有限会社ハンズへ入社。現場での実践経験を積みながら二級建築士を取得。現在同社の代表取締役を務める。



設計 HANDZ建築設計 山田屋 施工 有限会社ハンズ 下伊那郡豊丘村神稲9304 ☎0265・35・8123